

## 2006年度新入社員の理想の上司《BEST10》

- 男性上司は「古田敦也」監督兼選手が2連覇
- 女性上司は「黒木 瞳」さんが5連覇

	理想の男性上司	理想の女性上司
第1位	<b>古田敦也</b> 50人(25+25)	<b>黒木 瞳</b> 64人(45+19)
第2位	★イチロー 31人(20+11)	★天海祐希 35人(11+24)
第3位	所ジョージ 26人(19+7)	★篠原涼子 33人(8+25)
第4位	王 貞治 24人(20+4)	久本雅美 30人(17+13)
第5位	★阿部 寛 16人(9+7)	安藤優子 25人(11+14)
第6位	★ボビー・バレンタイン 16人(10+6)	仲間由紀恵 20人(14+6)
第7位	明石家さんま 14人(8+6)	★阿川佐和子 20人(13+7)
第8位	北野 武 13人(12+1) ★唐沢寿明 13人(6+7)	和田アキ子 19人(14+5) 山口智子 19人(8+11)
第10位	星野仙一 11人(7+4)	野際陽子 13人(12+1) 桃井かおり 13人(5+8)

※各欄の（ ）は、新入社員男女の内訳で左が男性、右が女性の票数

※欄中の★印は、理想の上司ベスト10初登場

## 2006年「理想の上司」新入社員男女別ランキング

	男性新入社員が選んだ		女性新入社員が選んだ	
	男性上司	女性上司	男性上司	女性上司
第1位	古田敦也 25人	黒木 瞳 45人	古田敦也 25人	篠原涼子 25人
第2位	イチロー	久本雅美 17人	イチロー 11人	天海祐希 24人
第3位	王 貞治 20人	仲間由紀恵 和田アキ子 14人	阿部 寛 所ジョージ 唐沢寿明 7人	黒木 瞳 19人
第4位	所ジョージ 19人			安藤優子 14人
第5位	北野 武 12人	阿川佐和子 13人		久本雅美 13人

**【参考…11位以下】**（得票数は新入社員男女の合計数値）

[男性上司]

11位：哀川 翔（10人）

12位：ユースケ・サンタマリア（9人）

13位：タモリ／ジーコ／オダギリジョー／柳葉敏郎／役所広司／  
鳥越俊太郎（8人）

[女性上司]

12位：松嶋菜々子／小林聡美（12人）

14位：高橋尚子／櫻井よしこ／荒川静香（7人）

17位：伊東美咲／矢田亜希子／青木さやか（6人）

## 【調査概要】

### ●実施概要

学校法人産業能率大学（本部：東京都世田谷区／理事長：上野俊一）では、今年4月に各企業に入社した新入社員650人を対象に《理想の男性上司》と《理想の女性上司》を調査し、「2006年度新入社員の理想の上司BEST10」としてまとめました。

調査は、本学が開催した『新入社員研修』の参加企業（228社）の新入社員を対象として3月28日から4月10日まで実施しました。回答形式は、有名人・著名人の中から男性と女性の理想とする上司像をそれぞれ自由に1人ずつ挙げてもらう自由記述方式で、493人（男性294人・女性199人）から有効回答を得ました。

その結果、今年の新入社員の《理想の男性上司》の第1位は、昨年BEST10初登場でいきなりのトップとなったヤクルトスワローズの「**古田敦也**」さんが2連覇を果たし、《理想の女性上司》は女優の「**黒木 瞳**」さんが5連覇を達成しました。調査は自由記述方式のため、男性上司で138人、女性上司で99人の名前が挙がりました。

本学では、この新入社員の「理想の上司ベスト10」を93年度から継続して実施しており、98年度からは男性上司と女性上司を分けた形で調査しています。調査対象は、主として首都圏に本社を置く大学・大学院卒の新入社員です。（短大・専門学校卒も合わせて1割ほど含まれています。）

### ●調査結果

1位は男女とも昨年と同じでしたが、BEST10の顔ぶれは大きく変わりました。

まず男性では、初登場の4人に加え、4年ぶりにランクインした「**王 貞治**」監督を含めて5人が入れ替わりました。女性についても、初登場3人に加えて6年ぶりにランクインした「**野際陽子**」さんの4人が入れ替わっています。

「**イチロー**」選手の初登場2位は、昨年の古田選手兼監督に次ぐ記録となります。さらに「**天海祐希**」さんの初登場2位も、女性上司としては99年度の松嶋菜々子さん以来の最高記録です。天海さんと3位の「**篠原涼子**」さんは、女性票では黒木さんを上回っています。

先のワールドベースボールクラシックで世界一となった影響からか、イチロー選手や王監督のほか、合計5人のプロ野球関係者がランクインしましたが、これも過去最高です。

男性上司の8位には、「**唐沢寿明**」さんが初登場しましたが、奥様の「**山口智子**」さんとともに、夫婦でランクインという快挙を成し遂げました。

ちなみに昨年の初登場組で今年もランクインしたのは、古田さんと「**仲間由紀恵**」さんの2人でした。

## 【調査結果総括】

今年の新入社員の「理想の上司ベスト10」は、ヤクルトスワローズ「**古田敦也**」監督兼選手と女性では女優の「**黒木 瞳**」さんが1位となり、それぞれ男性上司の2連覇、女性上司の5連覇となりました。

男性上司のトップは、これまで毎年入れ替わっており、古田さんの2連覇は初めての記録です。

今年の特徴は、これまでベスト10の常連だった人物が軒並み順位を落とし、新しい世代、キャラクターが登場し始めたことにあります。

ドラマやスポーツなど、昨年から今年にかけて調査実施前での活躍やメディアでの露出も少なからず影響しますが、まだ記憶に新しいワールドベースボールクラシックで世界一となった原動力であるシアトルマリナーズの「**イチロー**」選手が初登場で2位に。また、日本代表チームを率いた「**王 貞治**」監督が昨年のパ・リーグのシーズン1位で終了したソフトバンクホークス監督としての実績もあいまって2002年の9位以来4年振りにベスト10入りして4位となっています。

また、ドラマで活躍が目立った俳優の「**阿部 寛**」さん、パ・リーグ優勝を果たしたロッテマリナーズの「**ボビー・バレンタイン**」監督が共に5位、俳優の「**唐沢寿明**」さんが8位となり、いずれも初登場となっています。

新しい顔の台頭の一方で、常連組の一人、タレントの「**所ジョージ**」さんは2000年にトップを獲った後、5年連続2位という記録を更新中でしたが、ついに3位にダウンとなり、「**明石家さんま**」さんは6位から7位へ、過去に2度ずつトップに君臨した「**北野 武**」さんと「**星野仙一**」さんは、それぞれ4位から8位、3位から10位へと大きく順位を下げました。

女性上司では、2位と3位には、初登場の「**天海祐希**」さんと「**篠原涼子**」さん。2人ともドラマでの活躍が目立ち、先生役や刑事役など圧倒的な存在感を示していたことが上司としての印象に結びついているようです。この二人は、女性新入社員が選んだ女性上司では僅差での1位と2位で、黒木さんを上回っています。落ち着いた大人のイメージというのではなく、颯爽としたクールなイメージを醸しだしている点で女性からの支持を得ているようです。6位には初登場の昨年8位から上昇した「**仲間由紀恵**」さんと今年初登場となった「**阿川佐和子**」さんです。こうした新興組にキッチリと食い込んでいるのが、5年連続で5位となったキャスターの「**安藤優子**」さん。毎年、その堅実な人柄で安定した位置をキープしています。また、99年に8位、00年に7位にランクインした女優の「**野際陽子**」さんが10位に食い込み、6年振りに返り咲きました。同じく10位には、昨年と同じく女優の「**桃井かおり**」さんです。

こうした中、2位から3位となったタレントの「**久本雅美**」さん、3位から8位になった歌手の「**和田アキ子**」さん、そして99年のトップ、女優の「**山口智子**」さんが7位から8位へとなり、常連組は一斉に順位を落としました。

男性上司同様に女性上司にも世代交代の波が押し寄せてきています。

## 【理想の上司像】

### 「理想の男性上司」

#### ● 1位＝「古田敦也」さん

プロ野球選手会会長として見事なリーダーシップを発揮したことで、一躍ベスト10初登場にして首位の座を獲得した昨年の人気を持続し、2連覇となりました。今年は監督も兼任することになり、まさに上司としての力量も問われることになりそうです。

#### ● 2位＝「イチロー」さん

先に行われたワールドベースボールクラシックでの闘志溢れる活躍で、世界一の原動力となったチームリーダーとして評価され、初登場で2位となりました。

#### ● 3位＝「所ジョージ」さん

バラエティ番組やCMを通して、親しみやすいキャラクターを印象づける一方、本質をズバリと突いた鋭いコメントはデキル男も印象づけます。5年連続で2位でしたが、今年は新興組に押され3位となりました。女性新入社員からの支持が減少しました。

#### ● 4位＝「王 貞治」さん

昨年のパ・リーグ1位に加え、ワールドベースボールクラシックでの日本代表監督として世界一に導いた指導者としての評価が票の上乗せになったようです。02年の9位以来、4年振りの振り返りです。男性新入社員からの支持が多くなっています。

#### ● 5位＝「阿部 寛」さん

話題となった弁護士兼教師の役など、そのはまり役として評価も上々で、年齢的にも理想の上司適齢期です。新入社員の男女ともに支持され、初登場で5位にランクインです。

#### ● 5位＝「ボビー・バレンタイン」さん

昨年、ペナントレースは逃したもののプレーオフを制し、さらに日本シリーズでも阪神を寄せ付けぬ強さを見せて日本一。選手を乗せるテクニックには定評があり、優勝という実績も伴い初登場で5位となりました。

#### ● 7位＝「明石家さんま」さん

常に笑いが取り巻き職場を明るくするなら、この人をおいて他にはいないでしょう。が、一昨年から連続して1ランクずつダウンとなりました。

#### ● 8位＝「北野 武」さん

映画監督としての世界的な評価に加え、俳優業に司会業とマルチな才能を発揮。さらにはボスキャライメージも併せ持ち、過去に2度トップを獲るなどランキング上位の常連でしたが、03年のトップ以降は少しずつ順位を下げ、過去最低の8位となりました。

#### ● 8位＝「唐沢寿明」さん

ドラマ、舞台、CMと活躍の場を広げ、初登場となりました。女性上司の常連「山口智子」と並び“夫婦で理想の上司”を実現しました。

#### ● 10位＝「星野仙一」さん

プロ野球監督を勇退して3年が過ぎ、“親分肌”としての強烈な印象が次第に薄れてきたようです。昨年(3位)から今年は一挙に下降しました。

## 「理想の女性上司」

### ● 1位＝「黒木 瞳」さん

男性新入社員の圧倒的支持で、2位以下を大きく引き離し、ついに5連覇達成となりました。ドラマの役柄だけでなく、実生活でも仕事と家庭を両立させる姿が共感と憧憬を呼び、いまだその翳りを見せていません。

### ● 2位＝「天海祐希」さん

愛嬌がありながらも芯が通った弁護士役や強烈な憎まれ役の教師など、多様な役をこなし、“ポスト黒木”を狙える位置に初登場でつけました。部下を持つキャスター役など、今後も話題性があり、優しさと強さのみならず、カッコイイ女性上司としてのイメージに結びついています。

### ● 3位＝「篠原涼子」さん

初登場で3位になりました。女性新入社員が選んだ女性上司では、1位を獲得。部下を顎で使うような刑事役の颯爽とした姿の一方で、トーク番組での後輩タレントを気遣う姿などが上司としてのイメージを後押ししています。

### ● 4位＝「久本雅美」さん

過去のランキングも含めて、女性上司では唯一のお笑い系キャラである久本さんが2年連続の2位から今年は4位へとダウンしました。職場を笑いで包む一方で、部下の相談事にもしっかり乗ってくれそうな面倒見のいいイメージを持っています。

### ● 5位＝「安藤優子」さん

98年に6位、99年には圏外となったものの、翌00年からは連続してランクインしている知性派上司の代表格です。キャスターとしての実績と落ち着いた物腰は、頼れる上司として02年から5年連続で5位のポジションをキープしています。

### ● 6位＝「仲間由紀恵」さん

高視聴率を得た教師役の勢いがそのまま発揮されて、昨年8位に初登場。CMや大河ドラマでの主役など活躍の場をさらに広げ、昨年の新登場組では唯一連続してランクインし、今年は6位にアップしました。戦国武将を支える妻の役ながら、上にも下にも変わらぬ姿勢が理想の女性上司像に重なったようです。男性新入社員からの支持が高くなっています。

### ● 6位＝「阿川佐和子」さん

テレビ情報番組でメイン司会を務め、脱線しがちなお笑いタレントを上手にコントロールする采配振りが、特に男性新入社員からの支持を集めています。初登場ながら「安藤」さんに続く知性派上司像となっています。

### ● 8位＝「和田アキ子」さん

そのボス的なキャラからの頼れる存在感は、多くの男性新入社員から支持を得ています。昨年3位まで上がったものの、今年は新興勢力に押され8位にダウン。とは言え、男女別のランキングとなった98年から9年連続でランクインしています。

### ● 8位＝「山口智子」さん

男女共から支持される強みを発揮して、ここ数年活動を控えながらも和田さんと並び98年から連続してベスト10入りしています。今年は昨年から1ランクダウンの8位となりましたが、夫である「唐沢寿明」さんと夫婦でのランクインとなっています。

● 10位 = 「野際陽子」さん

98年から00年までランクインしていましたが、その後は圏外、今年6年ぶりに復活を果たしました。最近では祖母役などもあるものの、優しさと厳しさを併せ持つ懐の深い役柄が多く、コンスタントなドラマや映画への出演が上司としての印象を残しています。弁護士事務所の所長役もあり、今後も期待のベテラン上司です。

● 10位 = 「桃井かおり」さん

04年以降、3年連続でランクインとなりました。個性派女優として根強い人気があり、最近ではハリウッドムービーへの出演なども目立ちます。一見するとつかみ所のない感じですが、女性新入社員から支持されています。

■学校法人 産業能率大学

理事長 上野俊一／1950年（昭和25年）設立。

都内（自由が丘キャンパス・代官山キャンパス）と神奈川県（湘南キャンパス）にキャンパスがあり、大学院・大学・短大を設置しているほかに、企業の経営指導や社員研修の支援を行っています。

今回の新入社員アンケートも本学が実施した企業向けの新入社員研修の受講者を対象に実施したものです。

★この資料についてのお問い合わせ先

学校法人 産業能率大学 企画広報室

ダイヤル (03) 3704-9040

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

(参考資料)

## 過去6年間のベスト10ランキング一覧

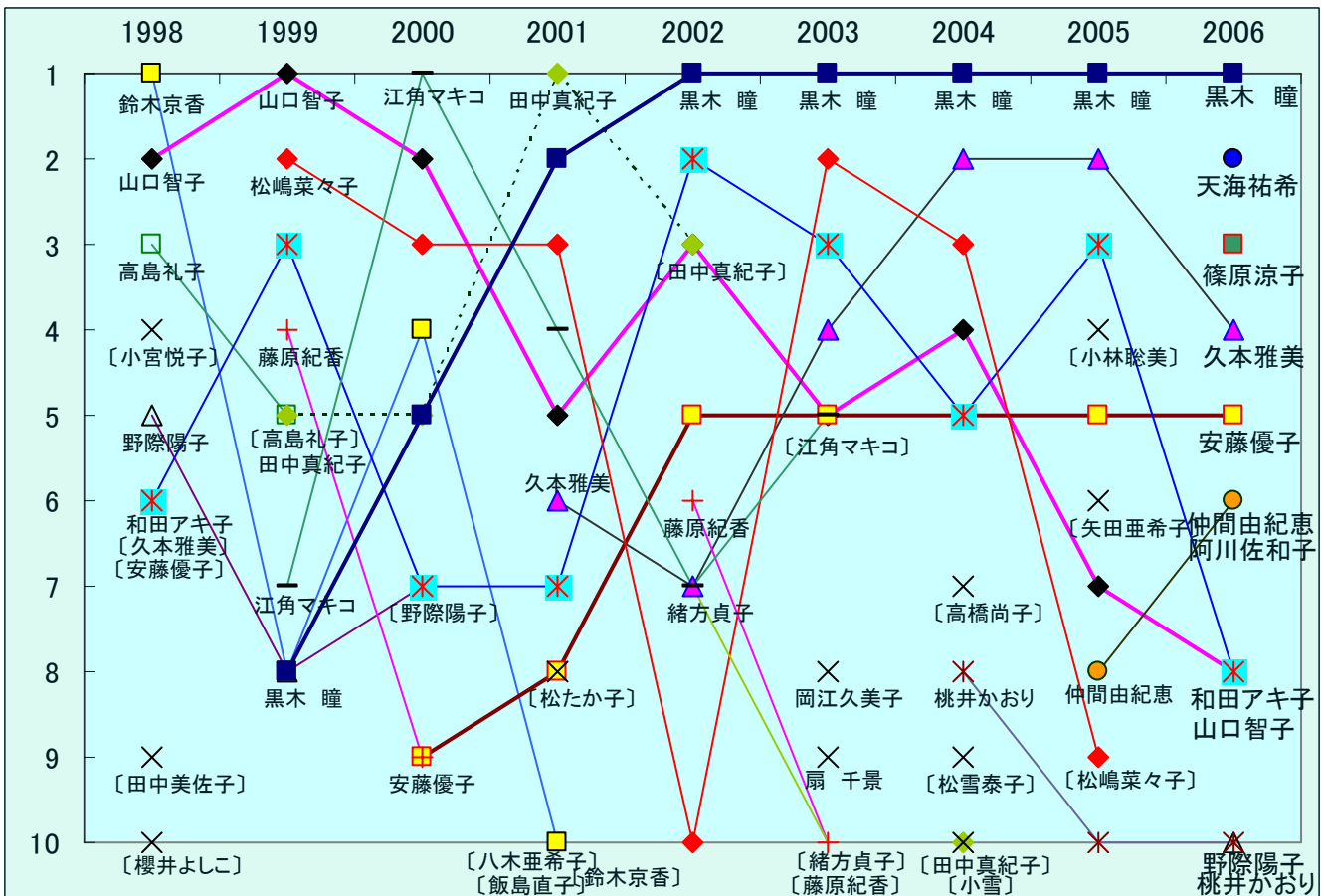
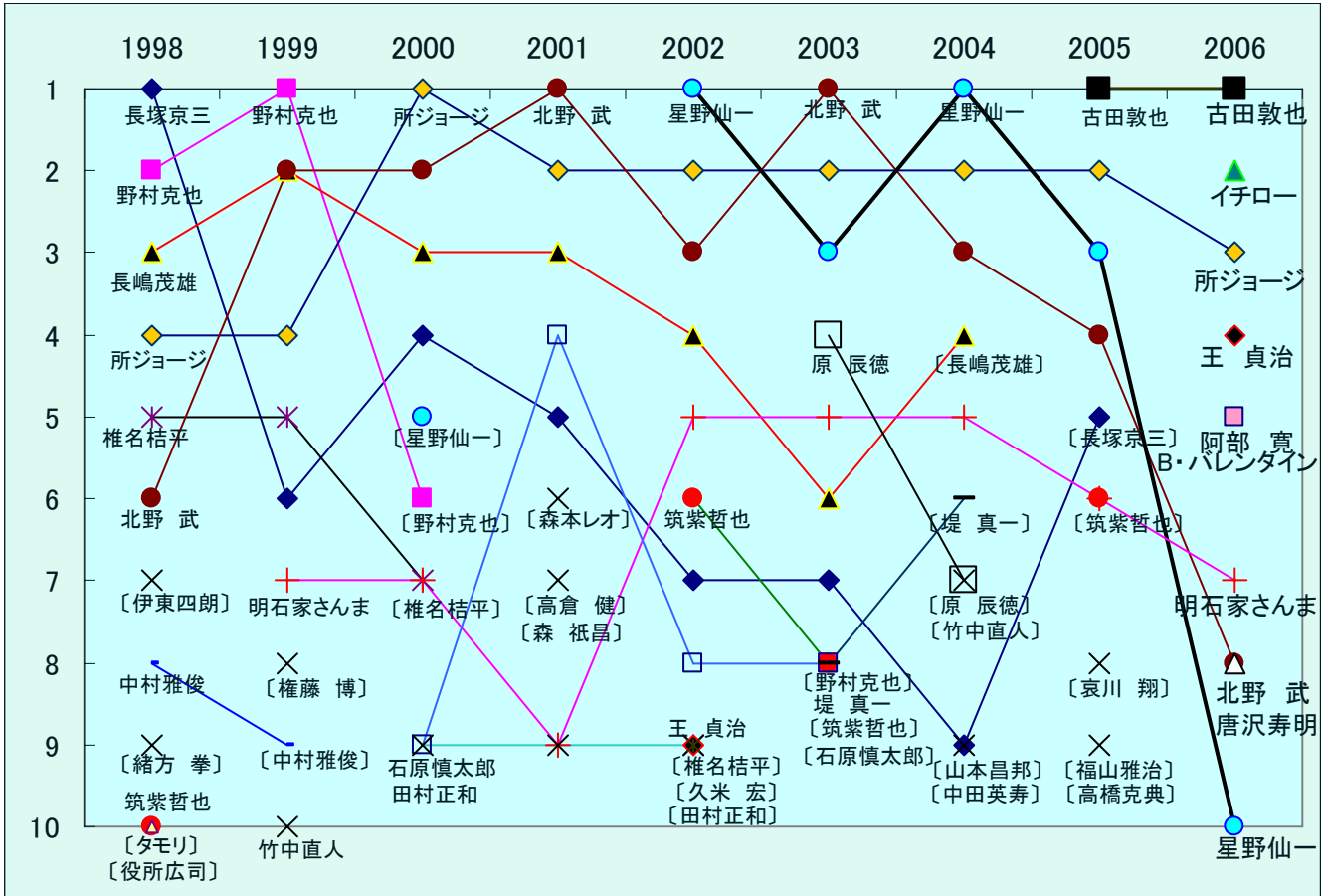
### 理想の男性上司

	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度
第1位	所ジョージ	北野 武	星野仙一	北野 武	星野仙一	古田敦也
第2位	北野 武	所ジョージ	所ジョージ	所ジョージ	所ジョージ	所ジョージ
第3位	長嶋茂雄	長嶋茂雄	北野 武	星野仙一	北野 武	星野仙一
第4位	長塚京三	石原慎太郎	長嶋茂雄	原 辰徳	長嶋茂雄	北野 武
第5位	星野仙一	長塚京三	明石家さんま	明石家さんま	明石家さんま	長塚京三
第6位	野村克也	森本レオ	筑紫哲也	長嶋茂雄	いかりや長介	明石家さんま 筑紫哲也
第7位	明石家さんま	高倉 健	長塚京三	長塚京三	竹中直人	哀川 翔
第8位	椎名桔平	森 祇晶	石原慎太郎	石原慎太郎 筑紫哲也 堤 真一 野村克也	原 辰徳	
第9位	石原慎太郎 田村正和	明石家さんま 田村正和	王 貞治		長塚京三 中田英寿 山本昌邦	高橋克典 福山雅治
第10位			久米 宏 椎名桔平 田村正和			

### 理想の女性上司

	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度
第1位	江角マキコ	田中真紀子	黒木 瞳	黒木 瞳	黒木 瞳	黒木 瞳
第2位	山口智子	黒木 瞳	和田アキ子	松嶋菜々子	久本雅美	久本雅美
第3位	松嶋菜々子	松嶋菜々子	田中真紀子	和田アキ子	松嶋菜々子	和田アキ子
第4位	鈴木京香	江角マキコ	山口智子	久本雅美	山口智子	小林聡美
第5位	黒木 瞳	山口智子	安藤優子	安藤優子	安藤優子	安藤優子
第6位	田中真紀子	久本雅美	藤原紀香	江角マキコ	和田アキ子	矢田亜希子
第7位	野際陽子	和田アキ子	江角マキコ	山口智子	高橋尚子	山口智子
第8位	和田アキ子	安藤優子	緒方貞子	岡江久美子	桃井かおり	仲間由紀恵
第9位	安藤優子 藤原紀香	松たか子	久本雅美	扇 千景	松雪泰子	松嶋菜々子
第10位		飯島直子 鈴木京香 八木亜希子	松嶋菜々子	緒方貞子 藤原紀香	小雪 田中真紀子	桃井かおり

理想の男性上司(上)と理想の女性上司(下)Best10／9年間の推移



※ それぞれの名前は登場年と最終年、またトップ時を記載

※ [ ]は、単独年でのランクイン、またはランクイン最終年